

平成26年度 第2回常任理事会議事録

日 時 平成26年5月31日（土）10時30分～11時40分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、須田正毅

田中昌幸、杉木 恵、印藤智一、春間好実

櫻庭功一、碓井喜晴

<進行：春間常任理事>

1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、春間常任理事、櫻庭常任理事を決定する。

2 あいさつ（渋谷理事長）

今回は規約改正後はじめての決算承認の評議員会が控えているが、平成25年度は基金繰入額を全額基金に返還できる決算となった。

また、9人制大会の見直しの効果かと思うが、実業団選手権に3チームの参加があり、来年以降も期待したい。午後の理事会、評議員会に向けよろしくお願ひする。

3 協議事項

（1）第1回理事会、評議員会について

- ・理事会・評議員会はいずれも過半数以上の出席予定であり両会議とも成立する。
- ・決算は黒字決算となり、270万円の基金繰入金を全額繰り戻すこととし、この扱いについては新年度予算で基金に積み立てることを説明する。

（2）運営の基本方針に基づく各委員会の取り組みについて

- ・各委員会の取組みについては、冒頭理事長から一括して報告説明する。

（3）新規大会について

- ・前回の理事会で確認された新規大会については、6人制南大会が11月1・2日に白老町で開催する予定だが、北大会は未定。9人制大会は江別を軸に検討するが、体育館は改修工事中である。

（4）その他

- ・Vプレミア男子芦別大会の決算報告がある。再度、次回常任理事会で協議をする。

4 報告事項

（1）日協関係

- ・特になし

（2）各委員会

○総務委員会

- ・5/11 JVA羽牟会長ご尊父ご逝去（弔電送付）
- ・5/16 近藤会長との打ち合わせ（北電本社）
- ・5/28 元全日本女子チーム監督小島孝治氏ご逝去（弔電送付）

○競技委員会

- ・競技委員会で地区協会が開催している独自大会についてアンケートを行った。この中間まとめを一覧表で理事会へ提出する。
- ・全国高体連名で体罰根絶宣言の文書が送られた。改めて意識啓発を呼びかける。

○審判委員会

- ・第1回日B級・C級審判講習会開催（北海道大学リーグ総合大会）
5/3～4 札幌市 受講者 日B級：29名、日C級：13名
- ・中学選抜大会兼全中事前研修会（審判講習会受講扱い）
5/3～5 芦別市 受講者 日B級：19名、日C級：6名
- ・第1回審判研修会（9人制キャンプ）
4/24～25 深川市 参加者 13名
- ・黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 4/30～5/6 大阪府
本部指名：印藤智一氏、村中伸氏（女子決勝主審）

○強化委員会

- ・5月に開催された競技力向上委員会で、バレーboroに対する平成26年度選手強化事業費配分額が1,559千円に決定した。
- ・国体少年選抜～男子6/28～29 東海大四高、女子7/5～6 東海大学札幌校舎
※スタッフは高体連優勝チーム監督

○指導普及委員会

- ・5月の選抜大会で宿泊場所のスターライトホテルと料金値上げについて交渉した。

○実連

- ・実9リーグと実9選手権の同時開催により選手権に男子3チームの参加があり大会は盛況だった。8月の社会人選手権と富樫杯同時開催にも期待する。

5 その他

- ・道協会HP掲示板にJOC選抜に関する書き込みがあるが、強化委員会において対応等について検討する。

6 閉会

【次回：6月21日（土）9時00分・北海きたえーる】

議事録署名人

理事長

渋谷 行一



議事録署名人

相原 庄功



議事録署名人

春間 実

